

縁起でもない！けど知っておきたい東京近郊の霊園事情

ファイナンシャル・プランナー 有田 美津子

東京近郊の核家族家庭が家族の死を迎えた時、まず悩むのがお墓の問題です。亡くなった高齢者自身自分の親とも遠く離れて住み、親の看取り、お墓のお守を経験していなかった場合、自分の死後起こることをイメージすることなくその時を迎えてしまうことも多いようです。生前にお墓の問題をどうするか？ということも「不吉なこと」として家族の中で話し合うことも難しいかもしれませんが、残された家族が、迷うことのないように、ある程度の方向性は生前に話し合っておきたいものです。

今回は、その時がこないと誰もがあまり考えない、お墓の購入について考えてみたいと思います。

新たに墓を購入する場合、霊園を選択するか、その家の宗派のお寺の墓地を選択するか？というのが、まず迷いどころです。

まずは、霊園と、寺墓地の違いを比べてみたいと思います。

	霊園墓地の場合	寺墓地の場合
宗派	問わない	その寺の宗派に入り、檀家になることが条件になるのが一般的
墓の承継者	6親等以内の親族	一般的には直系の長男
法事の対応	管理事務所で各宗派の僧侶を紹介	その寺の住職がとりおこなう
法事の費用	墓前法要 3万円くらい (あらかじめ提示される)	檀家の格、戒名の位によって異なる。 明確な決まりはない。「お気持ち」 盆・彼岸の時にもお布施が必要
寄付	なし	お堂の増改築、新築、寺の維持のため、寄付を求められることがある。
付け届け	なし	一般的には盆、暮れの付け届けをする。
維持費	年間管理料 1㎡あたり6000円程度	明確でない場合も多い

寺墓地の内容を見てみると、墓を承継する子どもが少なくなっている今、直系の長男に墓を守りながら、寺との関係を維持しろ、というのも、大変な時代になっているのではないかと思います。また、霊園の中でも都立、公立の霊園は、申し込んでも倍率が高く、購入のための代行業者まで現れる有様です。こういった理由から今回は、核家族には買いやすく、維持しやすい民間の霊園墓地の購入について考えてみたいと思います。

霊園の墓地を購入する場合、まずはご遺族の方がお参りしやすい立地の霊園を選ぶ、というところから始まります。では、その場合、近くの霊園にすぐに見学に行ってしまうえばよいのでしょうか？

実は、直接霊園に見学に行ってしまうと、その霊園で順番待ちをしている石材店に霊園を案内されることとなります。そして、そのまま仮申し込みをしてしまうと、たまたま順番にあたった石材店にあれ

—コラムの無断転写・転載などを禁じます。—

Copyright©2012 Skirr Japan Corporation. All Rights Reserved.

よあれよと墓石の建立をしてもらうことになります。「え〜っ、お客さんに石材や店を選ぶ権利はないわけ〜？」と思われるかもしれませんが、それにはちゃんと理由があるのです。

もともと民間の霊園というのは、石材店が集まって出資し、自分たちが墓石を売るために開発した場合がほとんどです。そのため、霊園ごとのお墓の最低価格は、最初から石材店の中で取り決めがされています。だから、もしインターネットなどで霊園の情報を得て、見積もりをたくさんとったとしても、値段に差はでない、ということになります。

購入する側に石材店を選ぶ権利がない、というもおかしな話ですが、石材店によってその後の対応力に差が出る場合もあります。見学の時納得いかないようでしたら、その場で「仮申し込みをしない！」ということが大切です。仮申し込み書類への署名＝石材店の指名、となるようですので、書類への記入は慎重にしてください。

霊園と石材店が決まったら、お墓の費用の確認です。お墓には、大きく3つの費用がかかります。

1. 永代使用料：お墓を立てる土地を使用する権利を得るための費用

地域	価格	区画面積
23区	133.8万円	0.79㎡
都下	57万円	0.96㎡
神奈川県	63.5万円	0.80㎡
埼玉県	31万円	1.46㎡
千葉県	27万円	0.86㎡

都心ほど狭く価格が高いのが一般的

お墓サポートセンター
提携石材店の平均

2. 墓石の費用：墓石そのものの費用＋墓石工事費（外柵・基礎・石碑の工事）

区画面積1㎡の場合 標準的な墓石（いわゆる最低価格）で 110万円から210万円程度

同じ区画面積でも、都心ほど墓石代が高く、郊外の霊園になると安くなる傾向があります。郊外のほうが1区画の面積が広いいため、石材の使用料が多くなって総額が大きくなるため、1㎡あたりの墓石価格を下げることもできるのかもしれませんが、それにしても、選ぶ霊園によって100万円の差は大きいですね。

また、墓石は選ぶ石の種類によって100万円単位で価格が変わってきます。標準の石（Aランク）が100万円だとするとB→C→Dと石のランクが上がるごとに一定価格ずつ上がっていきます。霊園で気に入った墓石を見つけて石を指定すると、びっくりするような値段になったりするので、予算を決めてから石を選ぶことが重要です。

そのほかにも、石の量が増えるデザインにしたり、絵を入れたり、斬新なデザインにすると、そのたびに価格が上乘せされます。お墓のお値段で、一番差が出るのが墓石の費用なのです。

3. 管理費：お墓の共有部分（歩道や施設など）の維持管理に使われる費用

—コラムの無断転写・転載などを禁じます。—

Copyright©2012 Skirr Japan Corporation. All Rights Reserved.

区画の大きさによっても異なりますが、霊園によって年間3000円程度から20000円程度まで、非常に差があります。1区画の広いところ、ガーデニング墓地などは管理費が高くなる傾向があるようです。また、管理費内で個別の墓の掃除をしてくれるわけではないので、注意が必要です。ただし、お供えの花、食べ物などは一定期間後に処分してくれるようです。

購入が難しくなっている、と言われている、東京近郊のお墓ですが、実際に探してみると、お参りに便利なところも続々と霊園ができていく、という印象を受けました。高齢社会を反映しての土地活用とも受け取れる動向ですが、民間霊園に墓石を建立すると、どんなに安くても100万円近くの費用がかかることとなります。お金をかけようと思えばきりがありません。次回は費用を安く抑えるお墓について考えてみたいと思います。